



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション  
 コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 村瀬 博樹  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 平成29年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3777-5101

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,003	17.4	734	141.1	737	145.6	488	132.9
29年3月期第2四半期	4,262	8.4	304	25.3	300	34.4	209	32.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 600百万円 ( %) 29年3月期第2四半期 7百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	203.94	
29年3月期第2四半期	87.54	

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	11,348	8,081	69.0
29年3月期	10,712	7,573	68.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 7,827百万円 29年3月期 7,323百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		7.50	13.50
30年3月期		6.50			
30年3月期(予想)				40.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は8円00銭となり、1株当たり年間配当金は14円50銭となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	5.2	1,200	39.1	1,200	43.9	800	48.4	334.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	2,400,000 株	29年3月期	2,400,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	5,618 株	29年3月期	5,603 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	2,394,382 株	29年3月期2Q	2,394,707 株

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第92期定時株主総会において、株式併合について承認決議され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 第2四半期末 6円50銭(注1) 期末 8円00銭(注2)

2. 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益 通期 66円82銭

(注1)第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

(注2)株式併合考慮前に換算した配当額です。

(注3)平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は14円50銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済の動向としては、米国では、個人消費や設備投資を中心に全般的に堅調が続いており、欧州においても、生産、設備投資等緩やかな回復基調が続いております。また、中国をはじめとする新興国も、全般的に景気は持ち直しが続き、緩やかな回復基調となっております。

こうした中、日本経済の動向は、全般的に底堅く、生産、設備投資を軸に引き続き堅調な伸びで景気回復基調が続いております。

当社グループにおいては、オートモティブ部門では、全自動フロンガス交換機が引き続き増加傾向にあり、ルブリケーターも併せ好調に推移しました。また、インダストリアル部門でも、主力製品であるダイアフラムポンプを中心に好調な推移となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は5,003百万円(前年同期比741百万円、17.4%増)となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は1,387百万円(前年同期比159百万円、13.0%増)、インダストリアル部門は2,972百万円(前年同期比539百万円、22.2%増)となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は643百万円(前年同期比42百万円、7.0%増)となりました。

利益面では、売上総利益は2,128百万円(前年同期比562百万円、35.9%増)となり、営業利益は734百万円(前年同期比429百万円、141.1%増)、経常利益は737百万円(前年同期比436百万円、145.6%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は488百万円(前年同期比278百万円、132.9%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は2,649百万円(前年同期比103百万円、4.1%増)、営業利益は631百万円(前年同期比543百万円、618.9%増)となりました。米国における外部顧客に対する売上高は1,473百万円(前年同期比333百万円、29.2%増)、営業利益は170百万円(前年同期比32百万円、23.8%増)となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は532百万円(前年同期比95百万円、22.0%増)、営業利益は41百万円(前年同期比△12百万円、23.8%減)となりました。中国における外部顧客に対する売上高は239百万円(前年同期比100百万円、72.2%増)、営業利益は13百万円(前年同期比3百万円、35.8%増)となりました。なお、前第2四半期連結会計期間に新たに報告セグメントとしたタイにおける外部顧客に対する売上高は107百万円、営業損失は5百万円(前年同期は営業損失3百万円)となりました。

また、当第2四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は2,569百万円(前年同期比546百万円、27.0%増)で、その割合は51.3%となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は11,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ636百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加(300百万円)、商品及び製品の増加(203百万円)、仕掛品の増加(30百万円)、原材料及び貯蔵品の増加(39百万円)、繰延税金資産の増加(55百万円)等によるものであります。

負債合計は3,266百万円となり、前連結会計年度末に比べ127百万円の増加となりました。これは主に未払法人税等の増加(116百万円)等によるものであります。

純資産合計は8,081百万円となり、前連結会計年度末に比べ508百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加(398百万円)、為替換算調整勘定の増加(74百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は69.0%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は3,125百万円となり、前連結会計年度末に比べ300百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは500百万円の純収入(前年同期は461百万円の純収入)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益736百万円等の収入要因があったものの、法人税等の支払額182百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは53百万円の純支出(前年同期は112百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による61百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは165百万円の純支出(前年同期は178百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による69百万円、配当金の支払による89百万円等の支出要因があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成29年11月7日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,855,687	3,155,982
受取手形及び売掛金	1,729,667	1,660,609
商品及び製品	1,426,811	1,630,653
仕掛品	319,481	349,904
原材料及び貯蔵品	501,211	541,054
繰延税金資産	151,170	206,425
その他	102,797	162,309
貸倒引当金	△5,175	△5,140
流動資産合計	7,081,652	7,701,798
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,486,085	1,467,006
土地	1,186,457	1,192,615
その他（純額）	469,812	453,794
有形固定資産合計	3,142,355	3,113,416
無形固定資産	64,135	62,178
投資その他の資産	424,109	470,866
固定資産合計	3,630,600	3,646,461
資産合計	10,712,253	11,348,259
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,299,488	1,377,695
短期借入金	103,076	100,000
1年内返済予定の長期借入金	142,368	348,584
未払法人税等	101,279	217,665
賞与引当金	133,363	136,248
未払費用	149,631	148,716
その他	97,209	99,027
流動負債合計	2,026,415	2,427,935
固定負債		
長期借入金	359,649	84,331
繰延税金負債	244,580	258,082
退職給付に係る負債	358,282	349,016
役員退職慰労引当金	41,499	42,299
資産除去債務	20,349	20,628
長期未払金	32,270	32,270
その他	55,676	51,879
固定負債合計	1,112,307	838,507
負債合計	3,138,722	3,266,443

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	6,540,441	6,938,960
自己株式	△6,364	△6,389
株主資本合計	7,192,264	7,590,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,896	143,298
為替換算調整勘定	19,484	93,818
その他の包括利益累計額合計	131,381	237,117
非支配株主持分	249,884	253,940
純資産合計	7,573,530	8,081,816
負債純資産合計	10,712,253	11,348,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,262,451	5,003,577
売上原価	2,695,781	2,874,860
売上総利益	1,566,669	2,128,716
販売費及び一般管理費	1,262,085	1,394,310
営業利益	304,584	734,406
営業外収益		
受取利息	559	675
受取配当金	8,574	8,239
負ののれん償却額	2,445	2,445
不動産賃貸料	16,622	16,225
その他	3,722	4,511
営業外収益合計	31,924	32,098
営業外費用		
支払利息	2,612	1,384
売上割引	6,347	7,396
為替差損	25,063	17,258
その他	2,443	3,456
営業外費用合計	36,466	29,495
経常利益	300,041	737,008
特別利益		
固定資産売却益	—	289
特別利益合計	—	289
特別損失		
固定資産処分損	—	498
特別損失合計	—	498
税金等調整前四半期純利益	300,041	736,799
法人税、住民税及び事業税	84,365	298,953
法人税等調整額	5,774	△56,537
法人税等合計	90,140	242,416
四半期純利益	209,901	494,383
非支配株主に帰属する四半期純利益	264	6,074
親会社株主に帰属する四半期純利益	209,637	488,309

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	209,901	494,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,693	31,401
為替換算調整勘定	△192,956	74,333
その他の包括利益合計	△202,650	105,735
四半期包括利益	7,251	600,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,987	594,044
非支配株主に係る四半期包括利益	264	6,074



（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	300,041	736,799
減価償却費	173,046	116,429
負ののれん償却額	△2,445	△2,445
固定資産売却損益（△は益）	—	208
受取利息及び受取配当金	△9,133	△8,914
支払利息	2,612	1,384
売上債権の増減額（△は増加）	145,133	84,652
たな卸資産の増減額（△は増加）	△58,239	△233,406
仕入債務の増減額（△は減少）	△91,318	61,194
その他	27,072	△80,199
小計	486,769	675,702
利息及び配当金の受取額	9,133	8,914
利息の支払額	△2,588	△1,275
法人税等の支払額	△31,776	△182,979
営業活動によるキャッシュ・フロー	461,538	500,362
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△505	△502
定期預金の払戻による収入	500	500
有形固定資産の取得による支出	△125,881	△61,289
有形固定資産の売却による収入	—	289
投資有価証券の取得による支出	△1,541	△1,517
投資不動産の賃貸による収入	16,622	16,225
その他	△1,835	△7,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,641	△53,594
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	169,000	80,000
短期借入金の返済による支出	△174,000	△83,076
長期借入金の返済による支出	△76,454	△69,102
配当金の支払額	△83,465	△89,815
非支配株主への配当金の支払額	—	△2,018
その他	△13,427	△1,370
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178,347	△165,383
現金及び現金同等物に係る換算差額	△74,677	18,908
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	95,871	300,292
現金及び現金同等物の期首残高	2,521,907	2,824,961
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,617,778	3,125,254

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	2,545,926	1,140,851	436,520	139,153	—	4,262,451
セグメント間の内部売上高又は振替高	927,955	30,084	3,889	—	—	961,929
計	3,473,881	1,170,935	440,409	139,153	—	5,224,381
セグメント利益又は損失(△)	87,845	137,893	54,381	9,772	△3,095	286,796

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	286,796
セグメント間取引消去	△37,306
棚卸資産の調整額	55,093
四半期連結損益計算書の営業利益	304,584

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間に YAMADA (THAILAND) CO., LTD. を設立し、連結子会社としたことから、新たな報告セグメントとして、「タイ」を追加しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	2,649,837	1,473,939	532,519	239,607	107,673	5,003,577
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,513,653	46,866	5,477	—	—	1,565,997
計	4,163,490	1,520,805	537,997	239,607	107,673	6,569,574
セグメント利益又は損失(△)	631,493	170,666	41,460	13,266	△5,478	851,409

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	851,409
セグメント間取引消去	35,692
棚卸資産の調整額	△152,695
四半期連結損益計算書の営業利益	734,406